

地域福祉の推進に関する市民アンケート調査

～ご協力のお願い～

皆様には、日頃より健康づくりと福祉の推進に対して、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、岸和田市では、「第5次岸和田市地域福祉計画」及び岸和田市社会福祉協議会の「地域福祉活動推進計画」に基づいて、お住まいの地域における助けあいや支えあいの仕組みづくり、福祉活動などの支援・育成などに努めてきましたが、令和8年度をもって現行計画の計画期間が終了いたします。

これに伴い、次期計画の策定にあたり市内にお住まいの皆様を対象に、地域を取り巻く環境や地域福祉に対するお考えなどを伺いたく、アンケート調査をお願いすることといたしました。ご多用中のところ誠に恐縮ですが、ご理解・ご協力をたまわりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、皆様からのご回答内容は統計的に処理し、計画策定及び今後の地域福祉活動推進に向けた基礎資料として使用いたします。個々の調査票を公表するなど、ご回答いただいた方のご迷惑になるようなことはありませんので、安心してご記入ください。

令和8年1月

岸和田市

<ご記入にあたってのお願い>

- この調査票は、岸和田市にお住まいの18歳以上の皆様の中から、3,000人の方を無作為に抽出してお送りしています。あて名の方ご本人がご回答ください。
なお、調査票のご記入が困難な場合は、福祉政策課までご相談ください。また、他の家族がかわってご記入いただいたり、ご一緒にご記入されてもかまいません。
- 各質問には、令和8年1月1日現在の状況でお答えください。
- 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「すべて」などと指定しています。
- 記入が終わったら、記入漏れや記入ミス等がないか確認していただいた上で、同封の返信用封筒に入れて、2月 日()までに投函してください。
- 次のアドレスまたは二次元バーコードからインターネットを通じてご回答いただくことも可能です。（調査票の返送は不要です）

https://enquete.cc/q/kishiwada_chiiki



この調査についてのご質問などは、下記へお問い合わせください。

岸和田市 福祉部 福祉政策課

岸和田市社会福祉協議会

電話：072-423-9467（直通）
FAX：072-423-8686

電話：072-437-8854（直通）
FAX：072-431-1500

あなたとご家族について

問1 あなたとご家族に関して、①から⑦のそれぞれについてあてはまるものを選んで番号に○をつけてください。

①あなたの性別	1 男性	2 女性	3 その他・答えたくない		
②あなたの年齢	1 18~29歳	2 30~39歳	3 40~49歳		
	5 60~64歳	6 65~69歳	7 70~74歳	8 75歳以上	
③あなたの職業	1 勤めている（パート・アルバイトも含む）				
	2 自営業・自由業・農林水産業				
	3 学生				
	4 家事専業				
	5 無職・年金生活者				
	6 その他（ ）				
④家族構成	1 本人のみ		2 夫婦だけ		
	3 親と子の二世代（あなたが親の場合、子の場合の双方を含みます）				
	4 親と子と孫の三世代		5 その他（ ）		
⑤同居家族におられる方 (○はいくつでも、あなた自身も含みます)	1 小学校入学前の子ども		2 小学生		
	3 中学生		4 高校生		
	5 65歳以上の人（あなたも含みます）		6 介護や支援を受けている人		
	7 障害のある人		8 閉じこもりの人		
	9 ひきこもりの人		10 不登校の人		
	11 ひとり親家庭の親子		12 経済的に困っている人		
	13 その他（ ）		14 あてはまる人は誰もいない		
	⑥お住まいの地区 (小学校区)	1 中央	2 城内	3 浜	4 朝陽
		5 東光	6 旭	7 太田	8 天神山
		9 修斎	10 東葛城	11 春木	12 城北
		13 大芝	14 新条	15 八木	16 八木北
		17 八木南	18 山直北	19 城東	20 山直南
		21 大宮	22 光明	23 常盤	24 山滝
*小学校区がわからない方 ⇒ 町（丁目）					
⑦お住まいの地区 での居住年数		1 2年未満		2 2~5年未満	
		3 5~10年未満		4 10~20年未満	
	5 20~30年未満		6 30年以上		

お住まいの地域についておたずねします。

問2 あなたにとって、「地域（自分のまち）」と感じるのはどれくらいの範囲ですか。
(1つに○)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 自宅の周辺（隣近所） | 2 町会・自治会 |
| 3 小学校区 | 4 中学校区 |
| 5 岸和田市全域 | 6 泉大津市・貝塚市など泉州地域 |
| 7 大阪府内 | 8 その他 () |

問3 あなたは、ご近所の人とどのようなつきあいをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 家族同様のつきあいをしている人がいる |
| 2 簡単な頼みごとや、物の貸し借りなどをする人がいる |
| 3 顔が合えば、立ち話や情報の交換などをする人がいる |
| 4 顔が合っても、あいさつする程度の人しかいない |
| 5 ほとんど近所づきあいはしていない |
| 6 その他 () |

問3-1 近所づきあいをされていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 仕事などで家をあけることが多く、知りあう機会がない |
| 2 近所づきあいはわずらわしいので避けている |
| 3 近所づきあいはしたいが、つい消極的になってしまふ |
| 4 近所づきあいはしたいが、仲間に入れてもらえない |
| 5 ふだん留守の家が多いなど、近所づきあいのほとんどないところである |
| 6 最近引っ越しして来た |
| 7 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない |
| 8 その他 () |

問4 現在のご近所とのつきあいに満足されていますか。(1つに○)

- | |
|--------------|
| 1 満足している |
| 2 まあ満足している |
| 3 あまり満足していない |
| 4 満足していない |

問5 ご近所の人とのつきあいについて、どのように考えていますか。
(一番お考えに近いものを選んで、1つだけ○をつけてください)

- 1 近所づきあいは積極的にしたほうが良いと考えている
- 2 自分以外の家族がしているので、特にしようと考えていない
- 3 隣近所のことは干渉せず、つきあいもほどほどにと考えている
- 4 あまり隣近所と関わりを持ちたくないと考えている
- 5 近所づきあいそのものが面倒だと考えている
- 6 その他 ()
- 7 特に考えていない

問6 あなたのご家庭は、お住まいの町会・自治会に加入していますか。(1つに○)

- 1 加入している
- 2 町会・自治会はあるが、加入していない
- 3 住んでいるところに町会・自治会があるかどうかがわからない

問7 あなたは、どのようなときに地域との関わりの必要性を感じますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 地域における助けあいや支えあいの話題を聞いたとき
- 2 ひとり暮らしの高齢者などに関する事件を聞いたとき
- 3 子どもの虐待やいじめなどの話題を聞いたとき
- 4 近所での空き巣の被害を聞いたとき
- 5 近所で手助けが必要な人を見かけたとき
- 6 近所に気軽に相談できる人がいないとき
- 7 防犯防災活動など地域活動のことを聞いたとき
- 8 地域の行事に参加したとき
- 9 地域になじめない人（外国籍の人など）を見かけたとき
- 10 その他 ()
- 11 地域との関わりの必要性は感じない

問8 お住まいの地域の環境についてどのようにお考えですか。①～⑬のそれぞれの項目ごとに番号に○をつけてください。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
①「自分のまち」として地域に愛着を感じる	1	2	3	4	5
②互いにあいさつを交わすなど近隣関係が良好だ	1	2	3	4	5
③住民による交流が活発だ	1	2	3	4	5
④住民活動などの際に住民同士のまとまりがある	1	2	3	4	5
⑤身近な助けあいやボランティア活動が活発だ	1	2	3	4	5
⑥住民同士の交流や地域活動を行うための施設などが充実している	1	2	3	4	5
⑦ひとり暮らしの人など、支援を必要とする方への地域の見守りや関心が強い	1	2	3	4	5
⑧地域で互いに助け合う仕組みができている	1	2	3	4	5
⑨地域で抱える課題について住民同士で話しあいみんなで考えるような機会や場がある	1	2	3	4	5
⑩福祉活動やボランティア活動について学んだり参加・体験する機会が充実している	1	2	3	4	5
⑪健康づくりや福祉に関する情報が得やすい	1	2	3	4	5
⑫困ったときに身近な場所で相談がしやすい	1	2	3	4	5
⑬公共施設や交通機関などが高齢者や障害のある人などの利用に配慮されている	1	2	3	4	5

問9 ここ数年の間で地域の活動や行事にどの程度参加していますか。①～⑩のそれぞれの項目ごとに番号に○をつけてください。

	企画・運営等にかかわっている	企画運営等にはかかわっていないが、参加している	活動はあるが、参加していない	活動があること自体知らない
①地域の祭りやイベントなど	1	2	3	4
②地域の防災訓練・防災活動など	1	2	3	4
③地域の清掃活動	1	2	3	4
④地域の防犯・交通安全活動	1	2	3	4
⑤その他の町会・自治会活動	1	2	3	4
⑥子ども会や青少年育成活動	1	2	3	4
⑦子どもの居場所（子ども食堂など）	1	2	3	4
⑧老人クラブ活動	1	2	3	4
⑨地区福祉委員会活動	1	2	3	4
⑩外国籍の人と関わる活動	1	2	3	4

問10 地域の活動や行事がもっと活発に行われるようにしていくためには、どのようなことが大切だと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 住民同士が困ったときに、今以上に助けあえる関係をつくる
- 2 あいさつができる程度の顔見知りの関係を広げる
- 3 新たに引っ越してきた人との関係づくりを強化する
- 4 町会・自治会や子ども会、老人クラブなどの活動をもっと活発にしていく
- 5 学校やこども園・幼稚園・保育所(園)と住民の交流やつながりを深める
- 6 地元の商業者など、事業者と住民のつながりをもっと深める
- 7 交流の機会となる地域の行事をもっと増やす
- 8 その他（ ）
- 9 わからない

問11 今後、ご近所とのおつきあいのなかで、あなたが「手助けをしてほしい」と思うことがありますか。また逆に、あなたご自身ができそうなこと、やってみたいと思うことがありますか。(①②のそれぞれについて、あてはまるものすべてに○)

	①手助けをしてほしいこと	②できそうなこと、やってみたいこと
1 話し相手	1	1
2 悩み事、心配事の相談	2	2
3 外出の付き添い	3	3
4 ちょっとした買い物や家事	4	4
5 日常の買い物や家事	5	5
6 子どもの見守り	6	6
7 高齢者の見守り・声かけ	7	7
8 支援の必要な人の介護や介助	8	8
9 力仕事や屋外の掃除	9	9
10 ごみ出し	10	10
11 緊急時の看病	11	11
12 災害時の避難	12	12
13 その他 ()	13	13
14 特にない	14	14

生活する上での課題や福祉制度・サービスについて

問12 福祉サービスや福祉活動に関する情報をどこから入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 広報きしわだ	2 きしわだし社協だより
3 町会・自治会の回覧板	4 地域の掲示板
5 市役所の窓口	6 社会福祉協議会の窓口
7 隣近所・知り合い	8 地区福祉委員会(小地域ネットワーク活動)
9 民生委員・児童委員	10 地区市民協議会
11 テレビ岸和田	12 ラジオきしわだ
13 岸和田市ホームページ・SNS	14 社会福祉協議会ホームページ・SNS
15 保健所・保健センター	16 医療機関や薬局
17 地域包括支援センター	18 委託相談支援事業所
19 介護、障害、児童等福祉サービス事業所	20 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)
21 地区公民館・市民センター	22 その他()
23 特にない	

問13 あなたは、本市での福祉サービスや福祉活動の情報提供について、どのように感じていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 十分提供されている | 2 どちらかというと提供されている |
| 3 どちらかというと提供されていない | 4 ほとんど提供されていない |
| 5 わからない | |

問14 あなたは、福祉に関するさまざまな相談機関やその窓口の場所などの必要な福祉サービス情報を、十分入手できていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 十分入手できている | 2 どちらかというと入手できている |
| 3 どちらかというと入手できていない | 4 ほとんど入手できていない |
| 5 わからない | |

問15 あなたは、日頃、どの程度「孤独である」(人とのつながりがなく、さみしい)と感じていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 常に（ほとんどいつも）感じる | 2 ときどき感じる |
| 3 あまり感じない | 4 まったく感じない |

問16 あなたの世帯では、ご家族（あなたを含む）が、病気、障害、高齢、幼いきょうだいの世話などを理由に、日常的なケア（身の回りの世話、家事、通院の付き添い、感情面のサポートなど）を必要としていますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問16-1 現在、そのケアを主に担っているのはどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------|
| 1 あなた自身 |
| 2 あなたの配偶者（パートナー） |
| 3 あなたの親 |
| 4 あなたの子（18歳未満） |
| 5 あなたの子（18歳以上） |
| 6 その他の家族・親族 |
| 7 家族以外（ヘルパー、施設職員など） |
| 8 主にケアを担っている人はいない |

問17 日頃の生活でどのように悩みや不安を感じていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 健康のこと | 2 介護や看護、介助のこと |
| 3 老後の暮らしに関すること | 4 子育てに関すること |
| 5 子どもの教育や将来のこと | 6 家族や親族間の人間関係のこと |
| 7 職場での人間関係のこと | 8 地域での人間関係のこと |
| 9 ひきこもりに関すること | 10 働くこと（就職や失業の不安など） |
| 11 収入が少ないこと（生活費の負担が大きいこと） | 12 買い物・通院などの移動手段に関すること |
| 13 住宅のこと | 14 電球交換など家の中の軽作業のこと |
| 15 食事・ゴミ出しなど日常生活のこと | 16 友人や話し相手がないこと |
| 17 いじめや暴力、虐待に関すること | 18 差別や人権侵害のこと |
| 19 福祉サービスの利用方法に関すること | 20 福祉サービスに費用負担に関すること |
| 21 地域の安全に関すること | 22 災害への備えや避難に関すること |
| 23 その他（
） | |
| 24 特に不安や悩みを感じたり、困っていることはない | |

問18 認知症について、あなたが関心をもっていることや課題だと感じることを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------|
| 1 認知症の正しい知識や理解が広まっていない |
| 2 早期発見や受診のきっかけが少ない |
| 3 家族の介護や見守りの負担が大きい |
| 4 一人暮らしの認知症の方への支援が心配 |
| 5 地域での見守りや支えあいが不足している |
| 6 介護サービスや相談できる場所がわかりにくい |
| 7 認知症の方が外出しやすい環境が少ない |
| 8 仕事と介護の両立が難しい |
| 9 自分や家族が将来認知症になる不安がある |
| 10 その他（
） |
| 11 特に感じる課題はない |

問19 悩みや不安などがあるときに、家族や親戚以外のどんな人（場所）に相談をされていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 友人、知人 | 2 職場の同僚、上司 |
| 3 民生委員・児童委員 | 4 町会・自治会の役員 |
| 5 学校・こども園・幼稚園・保育所(園) | 6 市の相談窓口や職員 |
| 7 社会福祉協議会 | 8 保健所・保健センター |
| 9 ホームヘルパー・ケアマネジャー | 10 コミュニティソーシャルワーカー (CSW) |
| 11 医療機関、薬局 | 12 介護、障害、児童福祉施設 |
| 13 地域包括支援センター | 14 委託相談支援事業所 |
| 15 その他（
） | 16 どこに相談したらよいかわからない |
| 17 誰にも相談しない | 18 相談する人がいない |

問20 あなたは、過去に生活の困りごとについて、どこか（行政窓口、専門機関、知人など）に相談しようとした際、以下のような経験はありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 どこに相談してよいかわからず、結局相談しなかった |
| 2 「担当が違う」など、複数の窓口を回る（たらい回しにされる）経験をした |
| 3 複数の問題が絡み合っているなどの理由で適切に対応してもらえなかった |
| 4 相談したが、制度の対象外などで、問題が解決しなかった |
| 5 相談するほどの問題ではないとがまんした |
| 6 その他（
） |
| 7 そのような経験はない |

問21 困っている人が相談しやすい地域にするために、どんなことが大切だと思いますか。
(大切なものを3つまで選んで○)

- | |
|--------------------------|
| 1 相談内容を秘密にしてくれる安心感 |
| 2 気軽に話せる場所や人がいること |
| 3 どんな相談でも受け止めてもらえること |
| 4 専門的に対応できる人がいること |
| 5 自分から相談しなくても声をかけてもらえること |
| 6 広報や情報がわかりやすいこと |
| 7 その他（
） |
| 8 わからない |

問22 「成年後見制度」*について、どの程度知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|------------|--------|
| 1 知っている | 2 聞いたことはある | 3 知らない |
|---------|------------|--------|

*成年後見制度とは、認知症、知的・精神障害などにより判断能力が不十分な人を保護するため、家庭裁判所が選任した成年後見人等が本人を代理して契約を行うほか、同意なく結んだ不利益な契約を取り消すなどの保護や支援を行う民法の制度のことと言います。

問23 自分自身や身近な人の判断能力が衰えた時、「成年後見制度」を利用したいと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|--------------|---------|
| 1 利用したい | 2 利用したいと思わない | 3 わからない |
|---------|--------------|---------|

問24 岸和田市の「成年後見センター」*をご存じですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 内容までよく知っている | 2 名前を聞いたことがある |
| 3 聞いたことはあるが内容は知らない | 4 まったく知らない |

*成年後見センターとは、成年後見制度を必要とする方が安心して制度利用できるよう地域で支える体制を構築する地域連携ネットワークの中核となる機関です。本市では令和4(2022)年度より、岸和田市社会福祉協議会へ業務委託し、権利擁護センター内に設置されています。

問25 地震災害など、いざというときのために日ごろからどのような備えをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 緊急時に必要なものをリュック等に入れて保管している |
| 2 被災したときの家族の安否確認や合流場所についてあらかじめ決めている |
| 3 最寄の避難場所、避難経路を確認している |
| 4 地域の避難訓練に毎年参加している |
| 5 安否確認を近所や町会等に頼んでいる |
| 6 安否確認を福祉サービス事業所などに頼んでいる |
| 7 隣近所の人と災害時の対応について話し合っている |
| 8 地域の防災活動の企画・運営に携わっている |
| 9 その他 () |
| 10 特に備えはしていない |

問26 あなたやご家族は、災害時（地震、台風など）の避難に際し、何らかの支援（移動、情報伝達、医療的ケアなど）を必要としますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1 必要としている（家族が支援を必要としている） |
| 2 将来的に必要となる不安がある |
| 3 必要としていない |

問27 あなたやご家族が災害が起こった際に、身近に相談できる人や助けてくれる人がいますか（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|-------------|--------------|-------|
| 1 相談できる人がいる | 2 助けてくれる人がいる | 3 いない |
|-------------|--------------|-------|

問28 あなたは、災害時に避難のための支援が必要な人（避難行動要支援者）への手助けや声かけ等の支援に関して、協力できますか。（1つに○）

- | |
|----------------|
| 1 積極的に協力したい |
| 2 必要とされれば協力したい |
| 3 協力したいとは思わない |

問29 犯罪や非行をした人が再び罪を犯さないよう、地域社会で支え、孤立させないための取り組みが重要だと思いますか。（1つに○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 とても重要だと思う | 2 ある程度重要だと思う |
| 3 どちらともいえない | 4 あまり重要だと思わない |
| 5 まったく重要だと思わない | |

問30 刑務所や少年院を出た人が円滑に社会復帰できるように支援することについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------------------|
| 1 住民の協力を得て社会全体として積極的に支援すべきだ |
| 2 市役所など行政や関係機関が責任をもって積極的に支援すべきだ |
| 3 少年院からの出所や認知症・障害のある人の出所については積極的に支援すべきだ |
| 4 一般住民として生活できるよう事業所や市民への啓発が必要だ |
| 5 地域の安全・安心のためにはある程度の支援が必要だ |
| 6 家族や親族が支援すべきだ |
| 7 その他（
） |
| 8 特別な支援や配慮は必要ない |
| 9 関心がない |

地域福祉を進めるための取り組みについておたずねします。

問31 「地域共生社会」という言葉を聞いたことがありますか。(1つに○)

- 1 よく知っている
- 2 言葉だけ聞いたことがある
- 3 聞いたことがない

問32 「地域福祉」と聞いて、どのようなことを思い浮かべますか。あなたのイメージに近いものをいくつでも選んでください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 高齢者や子どもの見守り・支えあい
- 2 だんじり祭など地域行事を通じたつながり
- 3 障害のある人や病気の人も暮らしやすいまち
- 4 ひとり暮らしや困りごとの相談・助けあい
- 5 ボランティアや地域活動への参加
- 6 子育てや子どもの居場所づくり
- 7 多世代が集える公民館や地域の場
- 8 防災・災害時の助けあい
- 9 生活に困っている人への支援
- 10 健康づくりや介護予防の取り組み
- 11 地域包括支援センターなどの福祉サービス
- 12 住民同士のつながりを大切にする地域
- 13 外から引っ越してきた人も暮らしやすい地域
- 14 行政・社協・NPOなどの支援体制
- 15 その他 ()
- 16 わからない

問33 お住まいの地域で日頃気になっていたり、課題と感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 身寄りのない高齢者等への生活支援、安否確認
- 2 寝たきりや病気、認知症の人及びその家族への支援
- 3 障害のある人が地域で自立して生活するための支援
- 4 障害のある人に対する地域の理解、交流の促進
- 5 生活習慣病等を予防するための健康づくりへの取り組み
- 6 働きながら子どもを育てることができる環境の整備
- 7 子どもの教育や将来のことを相談できる環境の整備
- 8 高齢者、障害のある人、子どもなどへの虐待防止
- 9 ひきこもりの人やその家族への支援
- 10 家族の介護・介助を行う子ども・若者の支援
- 11 子育てや経済的な困りごとを抱えるひとり親家庭の支援
- 12 犯罪や非行の防止
- 13 災害が発生した際の安否確認や避難誘導
- 14 管理されていない空き家・空き地の適正な管理
- 15 振り込め詐欺など消費者被害の防止
- 16 仕事につけない人への就労支援
- 17 生活が苦しい世帯への支援
- 18 社会（地域）から孤立している人の社会（地域）への復帰支援
- 19 その他（ ）
- 20 特にない

問34 現在参加されているものも含めて、今後参加したいと思われる福祉活動などがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 話し相手・相談相手 | 2 外出等の介助 |
| 3 子どもの遊び相手 | 4 趣味・レクリエーションの指導 |
| 5 サロンなど住民同士の交流活動 | 6 福祉に関する情報提供 |
| 7 高齢者関係の施設訪問・援助活動 | 8 障害者関係の施設訪問・援助活動 |
| 9 生活困窮者への援助活動 | 10 子育て世帯への援助活動 |
| 11 児童・青少年に関する活動 | 12 子どもの見守り |
| 13 町会・自治会活動 | 14 地域の清掃・美化活動 |
| 15 健康づくりに関する活動 | 16 老人クラブ |
| 17 文化・趣味のサークル | 18 その他（ ） |
| 19 特に参加したいものはない | |

問35 市民が福祉に関する活動にもっと参加するには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 多様な活動の情報を提供する
- 2 活動について気軽に相談できる窓口を増やす
- 3 知識や技術を身につける研修を増やす
- 4 参加を呼びかける取り組みを充実する
- 5 気軽に参加できる活動を増やす
- 6 一定の報酬が得られる活動を増やす
- 7 一緒に活動する仲間やグループをつくる
- 8 活動のリーダーを増やす
- 9 活動の立ち上げへの支援を充実する
- 10 活動拠点の確保や資金の援助を充実する
- 11 その他 ()
- 12 特にない、またはわからない

問36 今後、地域において、どのような集いの場が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 高齢者から子どもまで、誰でも参加できる
- 2 いつでも開いていて、誰かがいる
- 3 気軽に食事などができる
- 4 困りごとを相談できる人がいる
- 5 送り迎えをしてもらえる
- 6 食料品などの買い物ができる
- 7 子どもの学習支援をしてくれる人がいる
- 8 子育て中の親が気軽に悩みを話し合える
- 9 仲間と一緒に簡単な体操などができる
- 10 暮らしに役に立つ情報が得られる
- 11 その他 ()
- 12 わからない

問37 身近な地域で住民が助けあい支えあうために、どのようなことが大切だと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 困ったときの相談先や福祉サービス等の情報提供
- 2 学校や社会教育の場での福祉教育の充実
- 3 地域住民の活発なふれあいや相互扶助の促進
- 4 地域における福祉活動の意義・重要性の啓発・P R
- 5 住民が主体となった福祉事業の実施
- 6 ボランティア活動の機会の充実と活動への支援
- 7 福祉事業にたずさわる専門的な人材の育成
- 8 福祉活動を率先して行う熱心なリーダーの育成
- 9 様々な活動の拠点の整備
- 10 相談・指導を行う専門職員の充実
- 11 困っている人と助けることができる人との間の調整を行う人材の育成
- 12 困っている人や助けあいの場や組織に関する情報提供の充実
- 13 誰もが暮らしやすい生活環境づくり
- 14 すべての人の人権を守る取り組みの推進
- 15 その他（ ）
- 16 わからない

◆最後に、地域における福祉活動の推進や暮らしやすい地域づくりに向けたご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。